

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業	中能登町	1,509,678	1,500,000	総事業費 1,509,678

II. 事業評価個表

番号	交付金事業の名称			
1	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		中能登町		
交付金事業実施場所	中能登町一円			
交付金事業の概要	<p>中能登町では、町職員及び地域住民の原子力発電や放射線に関する正しい知識の普及・啓発を図るため、本交付金を活用することにより、町職員の原子力施策にかかるスキルアップを図るとともに、原子力広報誌の配布などにより原子力にかかる情報提供を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査事業：最新の原子力関係の情報収集および職員の研修 ・広報事業：地域住民を対象に原子力基礎知識向上を目的とした原子力広報誌配布および原子力パンフレットの配布による広報活動 ・連絡調整事業：広報車両にかかる維持管理費用 			
総事業費	1,509,678	交付金充当額		1,500,000
		うち文部科学省分		-----
		うち経済産業省分		1,500,000

交付金事業の成果目標	中能登町では、原子力を巡る諸問題について正しく認識するため、日頃から原子力関係の情報を収集し、関係職員の知識向上を図るとともに、地域住民に対し、原子力についての基礎知識を高めさせていただくため、広報誌の配布や原子力パンフレットの配布により、広く情報を提供します。			
交付金事業の成果指標	本交付金事業においては、地域住民が原子力発電や放射線についての理解を深めるため、原子力広報誌の配布（年5回）および原子力パンフレットの配布（中学校、高等学校）を実施します。			
交付金事業の成果及び評価	広報事業では、年5回の広報誌を発行し原子力事業の啓発を行いました。寄せられた意見では、「原子力は身近でしたが、情報はあまりなかったので、必ず読んでいます。今後も見ます。」などがあり、原子力への理解を深めることができました。 今後も引き続き、地域住民への原子力発電や放射線に対する知識向上に努めていきます。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	新聞購読	随意契約	北國新聞南部販売㈱ 北陸中日新聞 (有)読売新聞七尾サビセンター	111,000
	職員研修	随意契約	(一社) 日本原子力文化財団	5,000
	原子力広報発刊委託費	随意契約	(公財) 能登原子力センター	238,425
	原子力広報配布謝礼	—	町内会45地区	322,600
	原子力パンフレット購入	随意契約	(一社) 日本原子力文化財団	436,920
	車両維持管理費	随意契約	(有)ヨシカワ・エネルギー	43,913
	車両維持管理費	随意契約	石川県町長会	34,890
	車両維持管理費	随意契約	(有) 藤林石油	70,000
	車両維持管理費	随意契約	(株) 良川自動車商会	103,648
	消耗品費	随意契約	(有) アド商会	71,557
	消耗品費	随意契約	(株) 政浦	71,725
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				